

知的障害・発達障害のある人のための

トラブル・シューター 養成セミナー

障害のある人と社会をつなぐ新たな人材育成に向けて

トラブル・シューターとは“紛争解決者” Trouble (問題) をshoot (解決) する人

共生社会に向けた「トラブル・シューター」の必要性と役割

「共生社会を創る愛の基金」では、触法や被疑者として扱われる知的障害、発達障害のある人の支援を進めております。その研究のひとつが、地域で起こる社会的トラブルなどを本人とともに解決したり未然に防いだりするための新たな人材養成です。金銭トラブルや性犯罪の問題解決のために弁護士を使いこなし、行政も活用する。また、警察・検察の取り調べの立ち会い、適切な刑事手続きの支援など、徹底して本人に寄り添う人材「トラブル・シューター」の養成を本講座は目的としています。



平成28年

日時

2月28日(日)

10:00~ (受付開始 9:30)

※午前中の講義は基礎的な内容です

会場

サンシップとやま

〒930-0094 富山県富山市安住町5-21

恐れ入りますができるだけ公共の交通機関でお越し頂きますよう
ご協力をお願いいたします

対象

障害者の相談支援に従事しておられる方

弁護士、支援者、市町村職員

全国組織の親の会に所属する保護者の方 など

定員

30名

【応募締切】

2月26日(金)

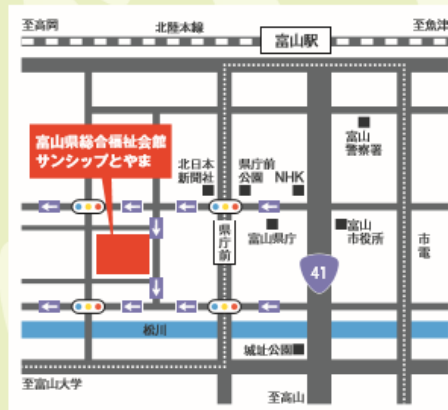
定員になり次第、募集を終了させていただきます

参加費

3,000円

※午前、午後の分を合わせて3000円となっております

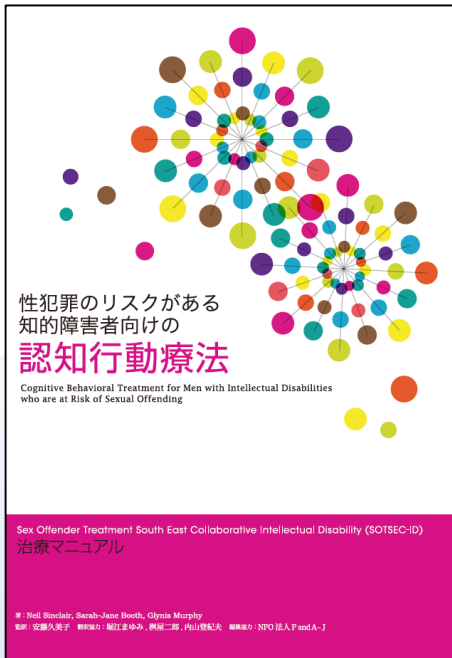
【アクセス】



電車…富山駅から徒歩15分

市電…富山駅から大学行き「県庁前」下車徒歩2分

お申込み方法は
裏面をご覧ください



知的障害のある人の性加害・性犯罪再犯を
防止するための地域包括的支援プログラム

「SOTSEC-ID」

(そとせっくアイディー) 研修会

- ◆日時 2016年2月28日(日)
13:00~16:30
- ◆会場 サンシップとやま 601
- ◆定員 30名程度
- ◆参加費 3,000円(テキスト・教材付き)

- ◆参加対象
 - 福祉支援者, 相談支援者, 教員, 弁護士等, 行政関係, 保護観察官
矯正施設関係者, 医療関係, 心理関係, 支援に関わる方…など
 - ※資格があるかどうかは問いません。関心をいただだけで結構です
「何を」、「どのように」、大切なことを伝えていくのか? を学びます

- ◆内容
 - ①SOTSEC-IDとはどんなプログラムか?
 - ②SOTSEC-IDのプログラム内容と実施方法を知る
 - ③事例検討ーリスクアセスメントをやる
 - ④事例検討ープログラムや教材をつくる
 - ⑤実施にあたっての留意点と課題ー今後のネットワーク

講師陣

SOTSEC-ID-Japan Group

(代表: 白梅学園大学 堀江まゆみ 先生)

(協力: 国立精神・神経医療センター精神保健研究所

司法精神医学研究部 安藤久美子 先生)

※イギリス発のプログラムです。日本で完成したばかりの「最先端の研修」です!

申し込み先

お名前、ご連絡先を書いて、下記のEメールアドレスまでお送りください

ts_hokuriku@yahoo.co.jp

とやま発達障がい親の会 TEL; 090-2371-4265 (末村)

〔主催〕 NPO法人PandA-J とやま発達障がい親の会

※本事業は福祉医療事業の助成を受けて実施します。